

市内小中学校の 特別支援コーディネーター育成に ついて

市内小中学校の特別支援コーディネーターのことを、
以降は小中Co. と表記します。

小中Co. 育成の取り組み

2018年度から力を入れていること

小中Co.研修 + 小中Co.による自校コンサルの促進



2019年度は
4つの小中学校を
対象に実施！

成果と課題

成果

- 簡単な事例は自校でコンサルできてきている。
- 担任の抱え込みの減少。
- 本校への相談件数は減少傾向。複雑な相談が増加。

課題

- 小中Co. の動きやすい雰囲気のない学校がある(管理職、同僚)
- 担任が抱え込む学校文化が目立つ(小)
- 多くの目で見られるが連携が難しい(中)

学んだこと

小学校Co. の強み

- 各学年での教科のポイント、指導工夫を熟知している。
- 支援学校側が助言した実態や要因を踏まえた、指導の工夫が素晴らしい。

中学校Co. の強み

- 支援を要する生徒の進路における知識が豊富。
- 支援学校側の助言を生徒指導に活かす体制がある。

支援学校Co.と小中Co.の役割を
明確にできた！

今後に向けて

支援学校で担うこと

継続した支援の
ための複数配置

小中Co.研修の
継続

市内全教職員へ
の理解と啓発で
小中Co.を支える

本校以外の課題

市内資源の活用と
棲み分け
(教育と福祉の混在)

市内の管理職研修の開催
(自立活動、指導計画)

地域支援づくりへの提案

